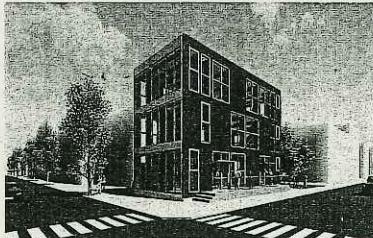


中高層木造建築の高知モデル

高知都市木造チーク木いわきい

土佐材活用し普及図る

高知県・NPO法人チームティンバライズ、(一社)高知県木造協会(TOSAZA)センター、高知県内の木材関係者で組織する「高知都市木造チーク木いわきい」は、高知の木を使った中・高層の木造建築「高知モデル」を開発した。4月から構造用集成材メーターの「ハンドテクノス(高知市)」が中心となって販売を開始している。



高知モデル(外観)イメージ

高知の木で建てる都市木造(まちなかに建つた中・高層木造)の特徴を生かし、中規模のビルの総称「高知モデル」は、中高層のシンボリックな木造建築とはまた別の、普段のための取り組み

で、高強度・大径木と木造の規格化を目指して開発されたK-Tモデル

(中層木造研究会設立支援情報データベース)

会員登録

登録

登録